



モジュール、ファントレイ、および電源モジュールの取り付け

この章は、次の項で構成されています。

- スーパーバイザ モジュールの取り付けまたは交換, 1 ページ
- システム コントローラ モジュールの取り付けまたは交換, 5 ページ
- I/O モジュールの取り付けまたは交換, 8 ページ
- ファントレイの交換, 12 ページ
- ファブリック モジュールの交換, 15 ページ
- 3 kW AC 電源モジュールの取り付け, 23 ページ

スーパーバイザ モジュールの取り付けまたは交換

スイッチは、シャーシにスーパーバイザ モジュールを 1 個または 2 個搭載して動作可能です。2 個のスーパーバイザ モジュールがある場合、スタンバイスーパーバイザを取り外して別のスーパーバイザと交換できます。アクティブスーパーバイザを取り外し始めると、別のスーパーバイザがスイッチによって自動的にアクティブスーパーバイザにされ、取り外すモジュールはスタンバイスーパーバイザになります。スイッチに取り付けられているスーパーバイザ モジュールが 1 個のみの場合は、運用中に空きスーパーバイザ スロットに新しいスーパーバイザを取り付けることができます。

はじめる前に

- モジュールを扱っている間は、静電放電 (ESD) リストストラップなどの ESD 防止デバイスを着用する必要があります。

- ・シャーシから取り外すモジュールごとに、静電気防止用シートまたは梱包材を準備します。

ステップ1 新しいスーパーバイザ モジュールのパッケージを開き、モジュールが損傷していないことを確認します。モジュールが損傷している場合は、Technical Assistance Center (TAC) に報告してください。

ステップ2 空のスロットにモジュールを取り付ける場合は、非脱落型ネジを緩め、スロットから抜き出して、そのスロットにすでにあるブランク モジュールを取り外します。ステップ 4 に進みます。

ステップ3 シャーシに取りつけられているモジュールを交換する場合は、次の手順に従って、シャーシから既存のモジュールを取り外します。

a) モジュールから次のケーブルを取り外し、ラベルを付けます。

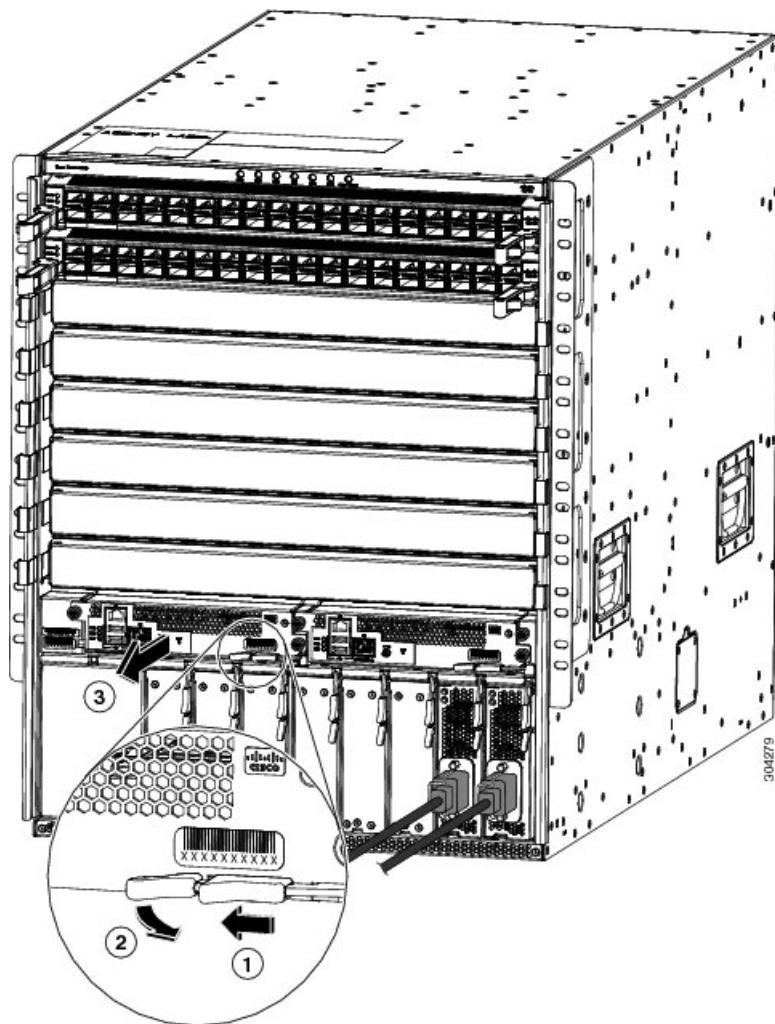
- ・コンソール ケーブル
- ・イーサネット管理ケーブル

b) USB ポートを介してモジュールに接続されている外部ドライブがある場合は、それらのドライブを取り外します。

c) イジェクタ ハンドルの中央部をハンドルの端の方にスライドし、モジュールの前面から離れるようにハンドルを回転します（次の図の 1 と 2 を参照）。

モジュールのコネクタがミッドプレーンから外れ、シャーシからわずかに離れます。

図 1: シャーシからのスーパーバイザ モジュールの取り外し。



1	中央にあるハンドルをイジェクタレバーの端の方にスライドします。	3	レバーを引いてシャーシからモジュールを途中まで引き出します。レバーを離し、モジュールの前面を持ってシャーシからモジュールを完全に引き出します。
2	イジェクタレバーを、モジュールから離れるように回転させます。		

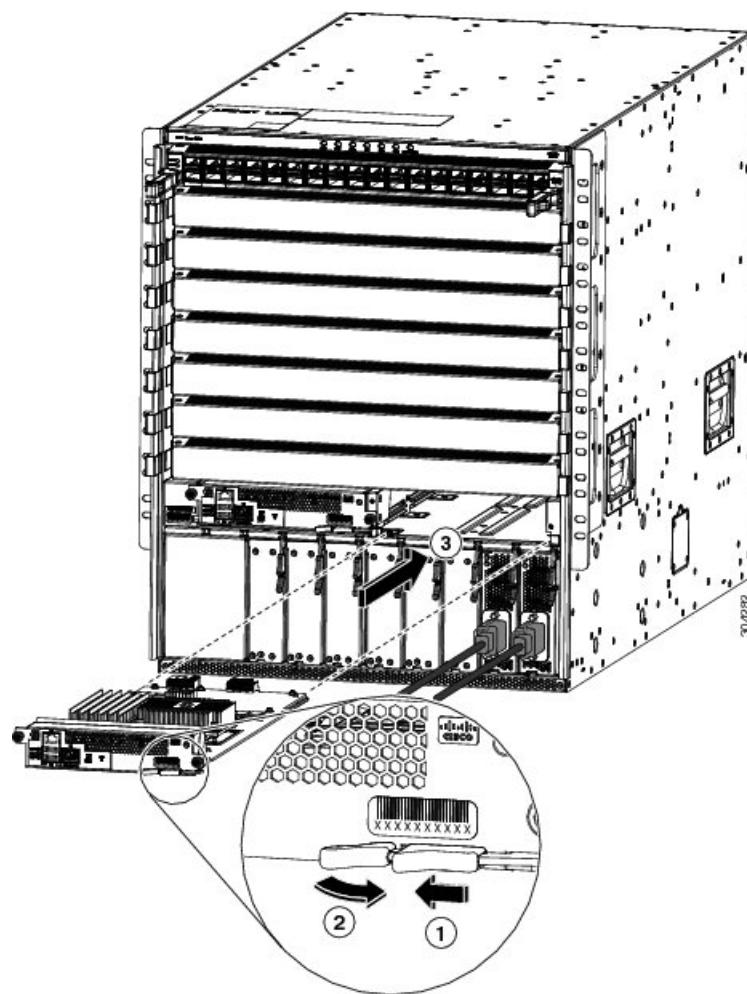
- d) 片手でモジュールの前面をつかみ、もう一方の手をモジュールの下に添えてモジュールの重量を支え、モジュールをシャーシから引き抜き、静電気防止用シートに置くか静電気防止袋に入れます。

■ スーパーバイザモジュールの取り付けまたは交換

ステップ4 新しいモジュールを取り付けるには、次の手順を実行します。

- イジェクタハンドルの中間部をハンドルの端の方に引き、モジュールの前面から離れるようにハンドルを回転します。
この操作により、モジュールをスロットに完全に挿入できるようにレバーが開きます。
 - 片手でモジュールの前面をつかみ、もう片方の手を下に添えてモジュールの重量を支えます。
 - モジュールの背面を空きスーパー・バイザモジュール・スロットにあるガイドに合わせ、モジュールをスライドしてスロットに完全に押し込みます（次の図を参照）。
- モジュールは、前面がシャーシの前面から約0.25インチ（0.6 cm）突き出した状態で停止します。

図2: シャーシへのスーパー・バイザモジュールの取り付け



1	中央にあるハンドルをイジェクタレバーの端の方にスライドします。	3	モジュール背面の端を空きスーパー・バイザスロットに差し込みます。
---	---------------------------------	---	----------------------------------

2	イジェクタレバーを、モジュールから離れる ように回転させます。		
---	------------------------------------	--	--

- d) カチッという音がしてロックされるまでレバーをシャーシの前面に完全に回転します。
レバーのもう一方の端がスロットの前面の背後にはめ込まれており、モジュールがミッドプレーン上のコネクタに完全に装着されていることを確認します。
- e) 2本の非脱落型ネジを締めてモジュールをシャーシに固定します。8インチポンド (0.9 Nm) のトルクでネジを締めます。
- f) 次のケーブルをモジュールに接続します。
 - コンソールケーブル：コンソールポートに接続します。
 - 管理ケーブル：管理イーサネットポートに接続します。
- g) スーパーバイザモジュールのLEDが点灯し、次のように表示されることを確認します。
 - ステータス (STS) LEDはグリーンです。
 - アクティブ (ACT) LEDはオレンジまたはグリーンです。

システムコントローラモジュールの取り付けまたは交換

スイッチは、シャーシにシステムコントローラモジュールを1個または2個搭載して動作可能です。シャーシにシステムコントローラモジュールがもう1個取り付けられていれば、1個を交換できます。

はじめる前に

- モジュールを扱っている間は、静電放電 (ESD) リストストラップなどのESD防止デバイスを着用する必要があります。
- シャーシから取り外すモジュールごとに、静電気防止用シートまたは梱包材を準備します。

ステップ1 新しいシステムコントローラモジュールのパッケージを開き、損傷していないことを確認します。
モジュールが損傷している場合は、Technical Assistance Center (TAC) に報告してください。

ステップ2 空のスロットにモジュールを取り付ける場合は、非脱落型ネジを緩め、スロットから抜き出して、そのスロットにすでにあるブランク モジュールを取り外します。ステップ 4 に進みます。

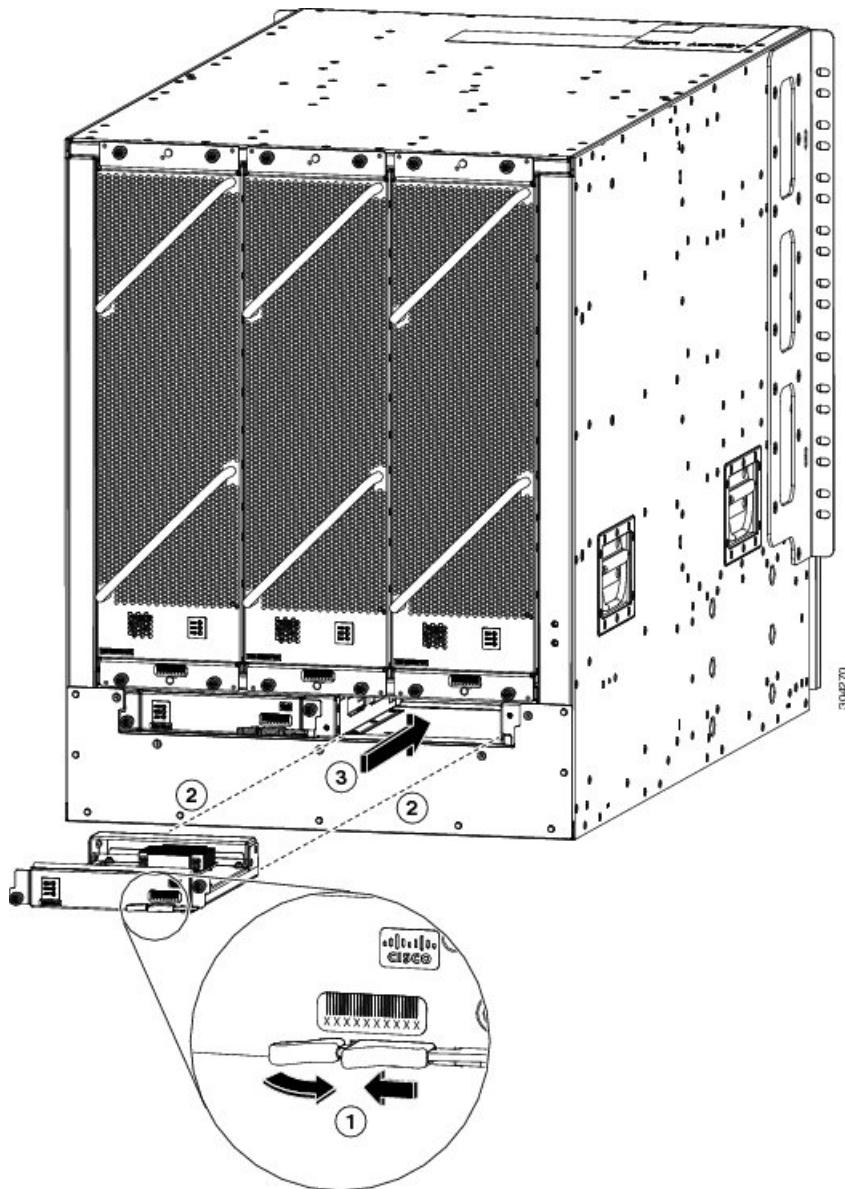
ステップ3 シャーシに取りつけられているモジュールを交換する場合は、次の手順に従って、シャーシから既存のモジュールを取り外します。

- a) ネジがシャーシと接触しなくなるまで 2 本の非脱落型ネジ（モジュールの右側にあるネジと左側にあるネジ）をシャーシから外します。
- b) イジェクタ レバーの中央にあるハンドルをレバーの端の方にスライドして保持します。
- c) イジェクタ レバーを、モジュールの前面から離れるように回転させます。レバーを回転するに従い、モジュールがミッドプレーンから離れ、若干前方に移動します。
- d) レバーを使用してスロットからモジュールを数インチ（約 5 cm）に引き出します。
- e) 片手でモジュールの前面をつかみ、もう一方の手をモジュールの下に添えてモジュールの重量を支え、モジュールをシャーシから引き抜き、静電気防止用シートに置くか静電気防止袋に入れます。

ステップ4 新しいモジュールを取り付けるには、次の手順を実行します。

- a) イジェクタ レバーの中央にあるハンドルをレバーの端の方にスライドして保持します（次の図を参照）。

図 3: システムコントローラモジュールの取り付け



1	イジェクタ レバーのロックを解除し、モジュールの前面から離れるように回転します。	4	2本の非脱落型ネジをシャーシに取り付けて、8インチポンド（0.9 Nm）のトルクで各ネジを締めます。
---	--	---	--

2	モジュールをスライドしてスロットに完全に差し込みます。	5	ステータス (STS) LED が点灯し、グリーンになることを確認します。
3	ロック ノブがシャーシのフレームを掴み、モジュールがミッドプレーンに装着されるようにイジェクタ レバーをモジュールの前面に回転します。		

- b) 片手でモジュールの前面を押さえて、もう片方の手を下に添えてモジュールを支えます。
- c) モジュールの背面を空きコントローラ スロットにあるガイドに合わせ、モジュールをスライドしてスロットに完全に押し込みます。
モジュールは、前面がシャーシの前面から約 0.25 インチ (0.6 cm) 突き出した状態で停止します。
- d) カチッという音がしてロックされるまでイジェクタ レバーをシャーシの前面に完全に回転します。
モジュールがミッドプレーンに完全に装着されます。
- e) 2本の非脱落型ネジを締めてモジュールをシャーシに固定します。8 インチポンド (0.9 Nm) のトルクで各ネジを締めます。
- f) ステータス (STS) LED が点灯し、グリーンになることを確認します。

I/O モジュールの取り付けまたは交換

スイッチは、シャーシに I/O モジュールを 1 個以上搭載すると動作可能になります。少なくとも 1 個の I/O モジュールがシャーシに取り付けられ、動作している限り、別の I/O モジュールを交換するか、または空き I/O モジュール スロットに新しい I/O モジュールを取り付けることができます。

はじめる前に

- モジュールを扱っている間は、静電放電 (ESD) リスト ストラップなどの ESD 防止デバイスを着用する必要があります。
- シャーシから取り外すモジュールごとに、静電気防止用シートまたは梱包材を準備します。

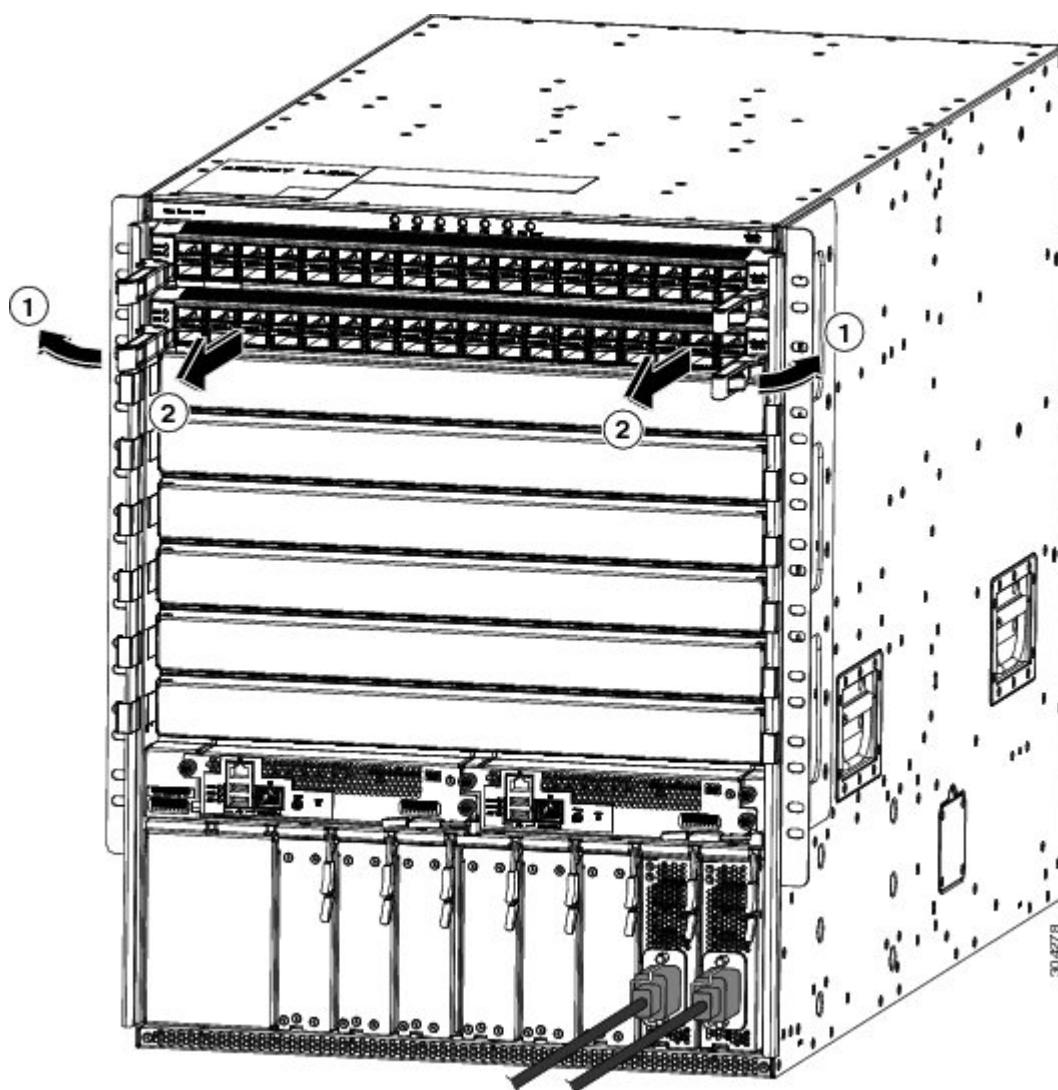
ステップ 1 新しい I/O モジュールのパッケージを開き、モジュールが損傷していないことを確認します。
モジュールが損傷している場合は、Technical Assistance Center (TAC) に報告してください。

ステップ2 空のスロットにモジュールを取り付ける場合は、そのスロットに取り付けられているブランクモジュールを、2本の非脱落型ネジを緩め、スロットからモジュールを引き出して取り外します。ステップ4に進みます。

ステップ3 シャーシに取りつけられているモジュールを交換する場合は、次の手順に従って、シャーシから既存のモジュールを取り外します。

- a) モジュールから各インターフェイスケーブルを取り外し、ラベルを付けます。
- b) シャーシの中央から外側へと、2本のイジェクターレバーを回します（次の図を参照）。

図4: I/O モジュールのシャーシからの取り外し



I/O モジュールの取り付けまたは交換

1	モジュールの両端にあるイジェクタハンドルを、取り付けブラケットから外れるまで、シャーシの中央から外側へと回します。	2	各イジェクタハンドルを引いて、シャーシからモジュールを途中まで取り外します。
---	---	---	--

レバーが、シャーシの側面にあるブラケットからロック解除されます。

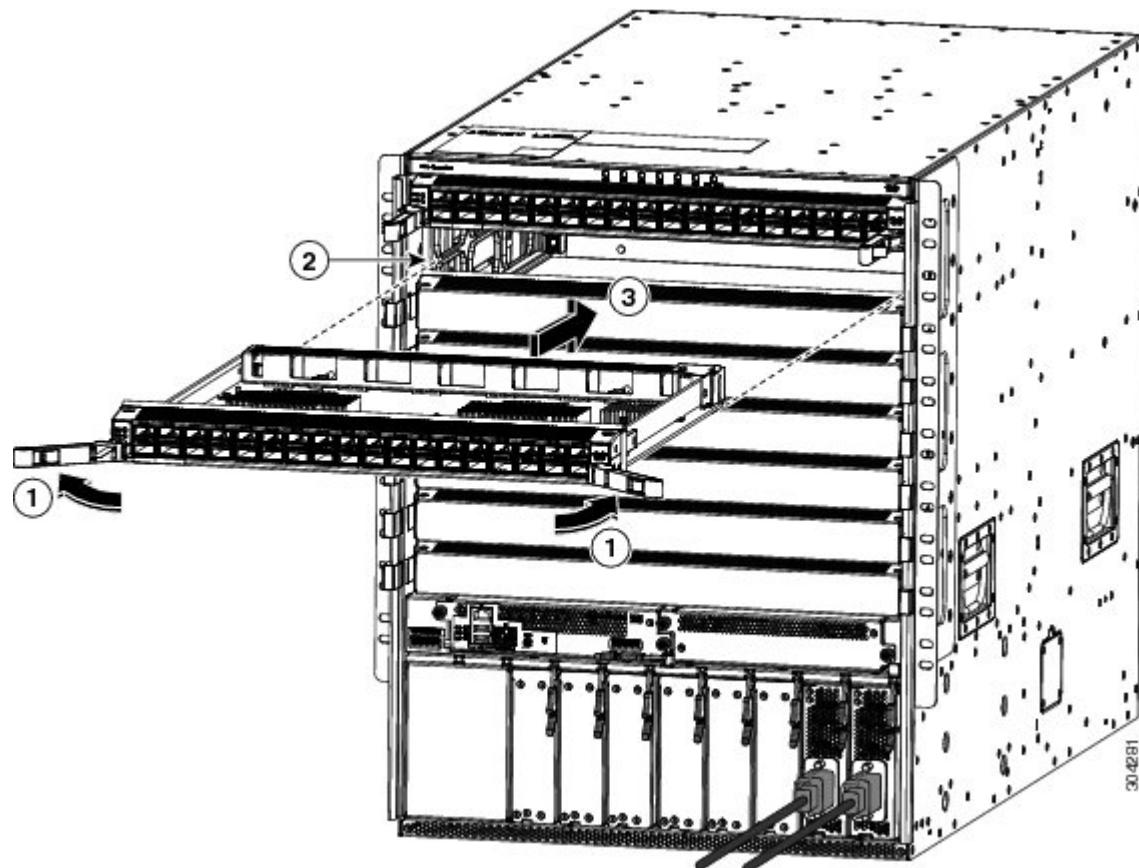
- c) レバーを使用して、シャーシからモジュールを数インチ（約 5 cm）に引き出します。
- d) 片手でモジュールの前面をつかみ、もう一方の手をモジュールの下に添えてモジュールの重量を支え、シャーシから引き抜き、静電気防止用シートに置くか、静電気防止袋に入れます。

ステップ 4 新しいモジュールを取り付けるには、次の手順を実行します。

- a) 2 本の各イジェクタ レバーの端を、シャーシの中央から外側へと回します。
- b) 片手でモジュールの前面をつかみ、もう片方の手を下に添えてモジュールの重量を支えます。
- c) モジュールの背面を、空き I/O モジュール スロットにあるガイドに合わせ、モジュールをスライドしてスロットに完全に押し込みます（次の図を参照）。

モジュールは、前面がシャーシの前面から約 0.25 インチ (0.6 cm) 突き出した状態で停止します。2 本のレバーは、シャーシの前面の方へ途中まで動きます。

図 5: シャーシへの I/O モジュールの挿入



1	モジュールの両端にあるイジェクタハンドルを、シャーシの中央から外側へと回します。	3	モジュールをスライドしてスロットに完全に差し込みます。
2	スロットの両側にあるトラックと、モジュールの背面側の底面の位置を合わせます。		

- d) 2 個のレバーの端をシャーシの中央方向に回します。
レバーがシャーシからまっすぐになると、反対側の端はシャーシ側面のブラケットに固定されます。
レバーを回すにつれ、モジュールの前面がシャーシの前面まで移動し、シャーシのミッドプレーンにモジュールが完全に装着されます。
- e) I/O モジュールの適切なポートに各インターフェイス ケーブルを接続します。各ケーブルのラベルを使用して、各ケーブルを接続するポートを判別します。

f) I/O モジュールの LED が点灯し、次のように表示されることを確認します。

- ・ステータス (STS) LED が点灯し、グリーンになります。
- ・接続ポートごとに、ポート LED が点灯し、グリーンまたはオレンジになります。

ファントレイの交換

スイッチでは3個のファントレイを使用しますが、1個を交換する間、つまり、ファントレイの後ろにあるファブリック モジュールの1個を交換するために1個を取り外している間、2個のファントレイを使用して動作できます。1個のファントレイを取り外すと、他のファントレイは、設計どおりのエアーフローを維持するためにファンを高速化します。



(注) 3分以内にファントレイを交換できない場合は、交換する準備が整うまで、シャーシから取り外さないことを推奨します。



(注) 動作中に複数のファントレイを一度に取り外すと、スイッチは2分間の猶予をとって動作し、欠落している追加のファントレイをこの期間内に交換しなければ、シャットダウンされます。複数のファントレイスイッチを取り外したときに過熱状態が発生すると、シャットダウンは2分未満で発生することがあります。

はじめる前に

- ・モジュールを扱っている間は、静電放電 (ESD) リスト ストラップなどの ESD 防止デバイスを着用する必要があります。
- ・シャーシから取り外すモジュールごとに、静電気防止用シートまたは梱包材を準備します。

ステップ1 ファントレイを交換する場合、新しいファントレイのパッケージを開き、損傷していないことを確認します。

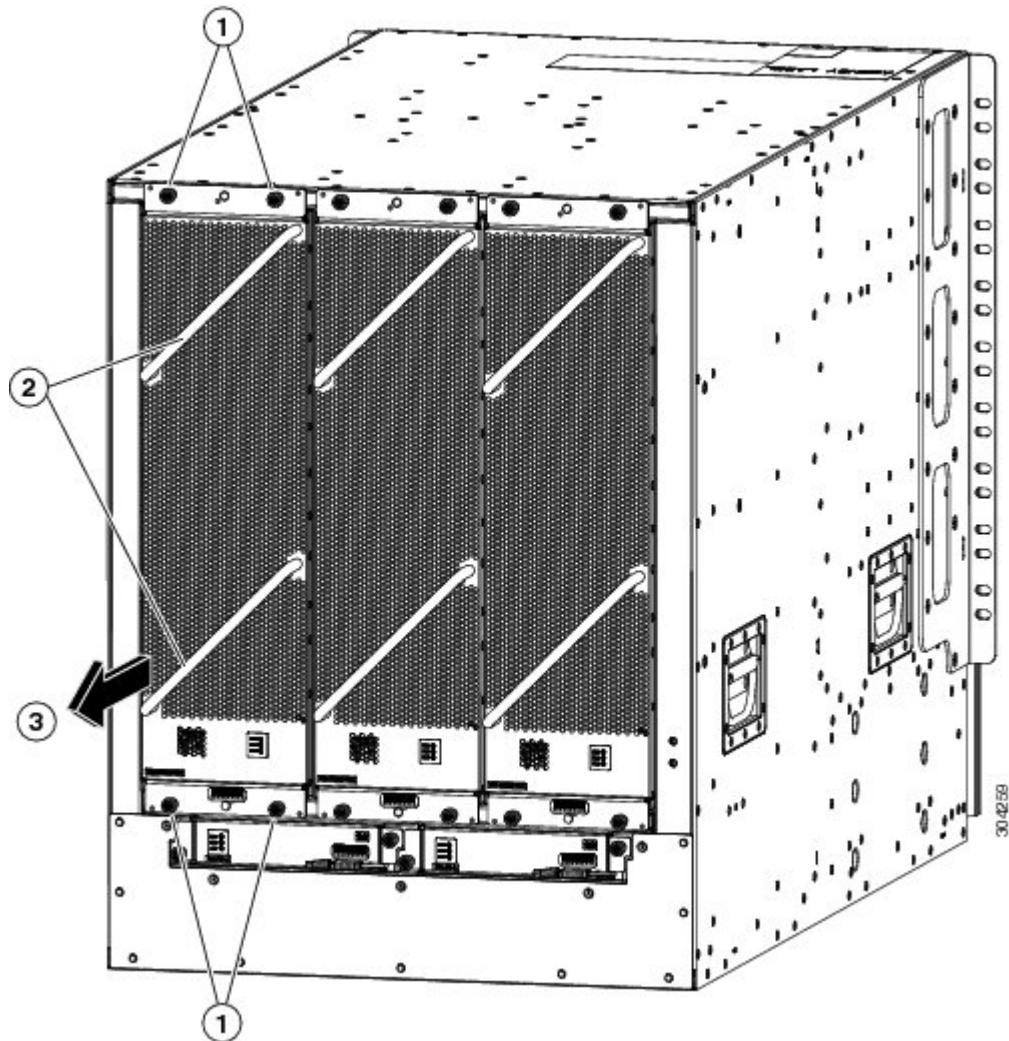
モジュールが損傷している場合は、Technical Assistance Center (TAC) に報告し、取り付ける損傷のないファントレイを入手するまで、この交換プロセスを停止してください。

ステップ2 シャーシからファントレイを取り外すには、次の手順に従います。

注意 一度に取り外すファントレイは1つだけです。複数のファントレイを一度に取り外すと、取り外した追加のファントレイを時間内に交換しない場合、スイッチは2分以内にシャットダウンされます。

- a) 各ネジがシャーシから外れるまでファントレイの前面にある4本の非脱落型ネジ（ファントレイ前面の角にあるネジ）を緩めます（次の図の1を参照）。

図6：シャーシからのファントレイの取り外し



1	4本の非脱落型ネジ（モジュール上部にある2本とモジュール下部にある2本）を外します。	3	ファントレイを引いてシャーシから引き出します。静電気防止用シートにファントレイを置きます。
2	両手を使ってファントレイの2本のハンドルをつかみます。		

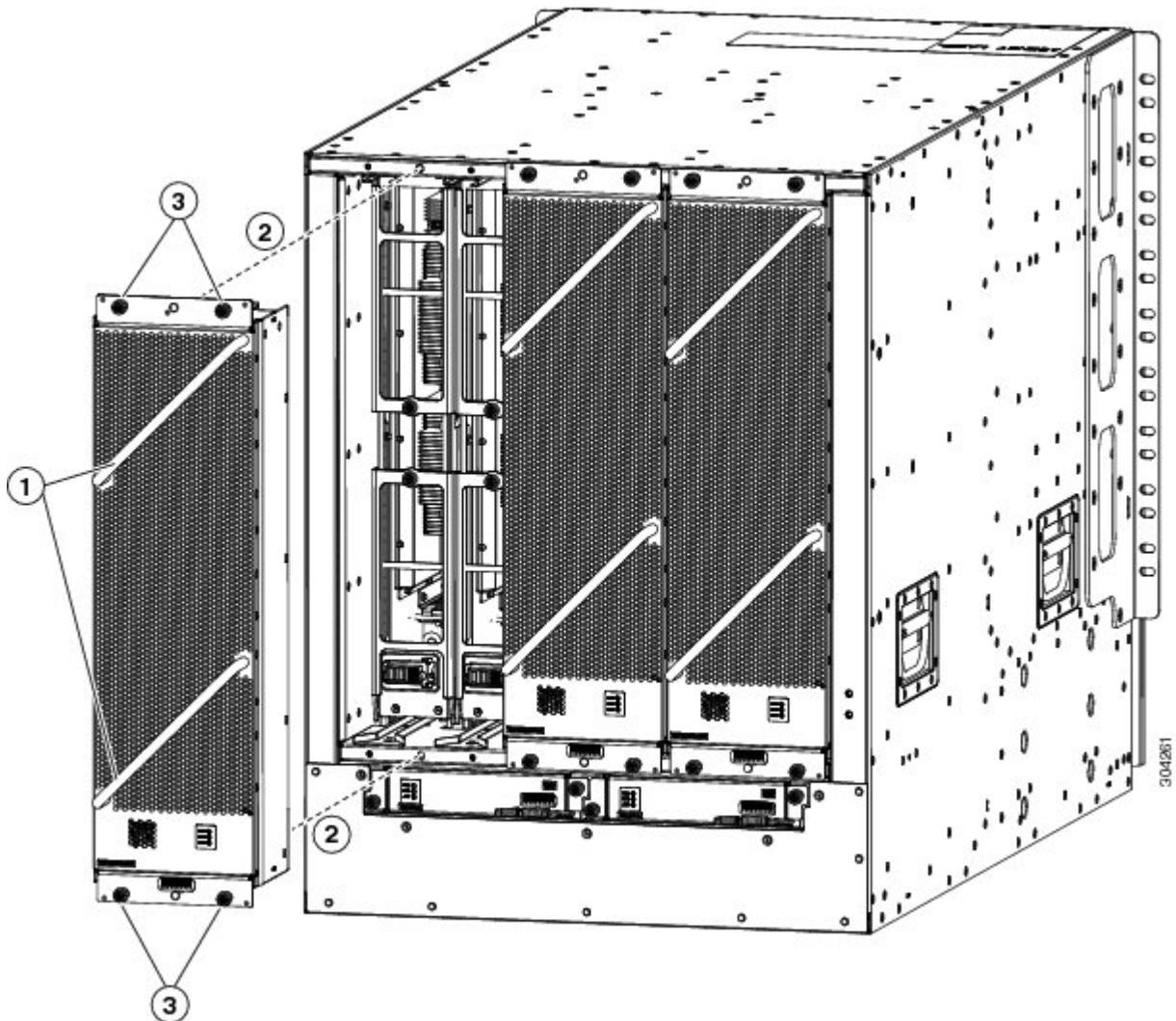
- b) 両手でファントレイ前面の両方のハンドルをつかみ、スロットからファントレイを引き出します。
c) ファントレイを静電気防止材の上に置くか、静電気防止袋に収納します。

■ ファントレイの交換

ステップ3 新しいファントレイを取り付ける手順は、次のとおりです。

- 両手を使って取り付けるファントレイ前面にある2本のハンドルをつかみます。

図7: シャーシへのファントレイの取り付け



1	両手を使ってファントレイの2本のハンドルをつかみます。	3	4本の非脱落型ネジを取り付けて、8インチボンド（0.9Nm）のトルクで各ネジを締めます。
---	-----------------------------	---	--

2	空きファントレイ スロットにファントレイの背面を合わせます。ファントレイの上下のピンはシャーシの穴と揃っている必要があります。ファントレイ上部の2組のレールは空きスロットにある2組のトラックと揃っている必要があります。ファントレイをスライドしてスロットに完全に差し込みます。	
---	---	--

- b) ファントレイの背面（電気コネクタが付いた側面）をシャーシのファントレイスロットの空きに位置合わせします。
 - c) ファントレイ上部にある2個のトラックを、シャーシの空きファントレイスロットの上部にある2組のレールと合わせます。
 - d) ファントレイの前面がシャーシに接触するまで、ファントレイをスロットに完全に押し込みます。ファントレイ前面にある4本の非脱落型ネジが、シャーシにある4個のネジ穴に合っていることを確認します。
 - e) 4本の非脱落型ネジを締めてファントレイをシャーシに固定します。8インチポンド（0.9 Nm）のトルクでネジを締めます。
 - f) ファントレイのステータス LED が点灯し、グリーンになることを確認します。
-

ファブリック モジュールの交換

スイッチは、3個または6個のファブリック モジュールを使用しますが、他のモジュールの動作中にファブリック モジュールを交換できます。ファブリック モジュールを交換するには、次の作業をしてください。

- ・交換するファブリック モジュールへの電力の供給を停止します。
- ・シャーシ内のファブリック モジュールを覆っているファントレイを取り外します。
- ・ファブリック モジュールを取り外します。
- ・新しいファブリック モジュールを取り付けます。
- ・ファブリック モジュールの上にファントレイを再度取り付けます。
- ・ファブリック モジュールへの電源を再投入します。

ファントレイを取り外す間、設計どおりのエアーフローを維持するために、ファントレイのもう1つのファンの速度が上がります。動作中は、スイッチが過熱してシャットダウンしないように、一度に1個のファントレイだけを取り外し、3分以内にこのファントレイを交換することをお勧めします。複数のファントレイを一度に取り外すと、2分以内の追加の欠落しているファントレ

イを交換しない場合は、スイッチはシャットダウンされます（過熱状態になるとこのシャットダウンはもっと早く発生するおそれがあります）。



- (注) スイッチが 3 個のファブリック モジュールがある場合は、スロット 2、4、および 6 に取り付ける必要があります。取り付けたファブリック モジュールを通じて設計どおりのエアーフローを維持するためにプランク フィラープレートを取り付ける必要があります。

はじめる前に

- モジュールを扱っている間は、静電放電 (ESD) リストストラップなどの ESD 防止デバイスを着用する必要があります。
- シャーシから取り外すモジュールごとに、静電気防止用シートまたは梱包材を準備します。

ステップ 1 ファブリック モジュールを交換する場合、新しいモジュールのパッケージを開き、損傷していないことを確認します。

モジュールが損傷している場合は、Technical Assistance Center (TAC) に報告し、取り付ける損傷のないモジュールを入手するまで、この交換プロセスを停止してください。

ステップ 2 `poweroff module slot_number` コマンドを使用して、取り外すファブリック モジュールをシャットダウンします。21 ~ 26 のスロット番号を使用します。指定したスロットのファブリック LED が消灯していることを確認します。

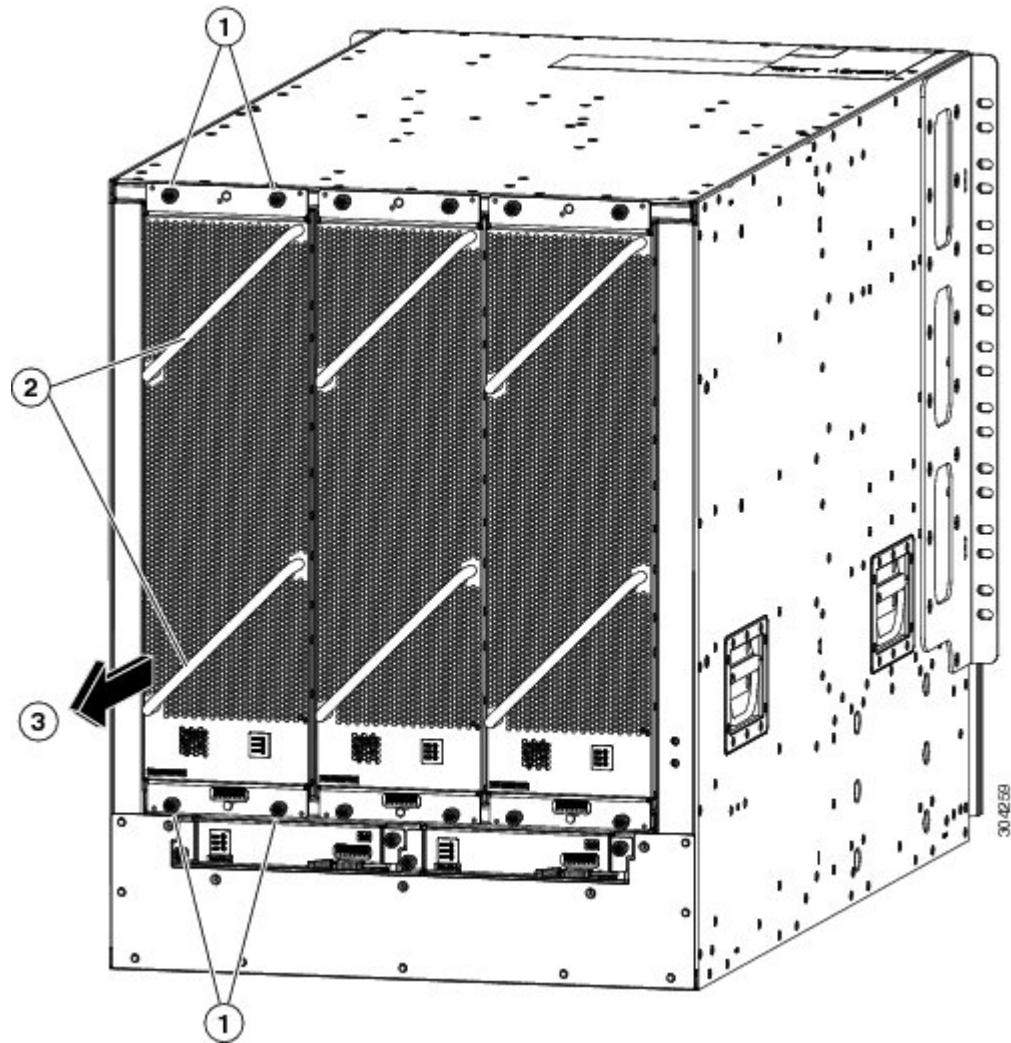
(注) ファブリック モジュールをシャットダウンしないと、パケットが失われるおそれがあります。

ステップ 3 次の手順に従って、作業中のファブリック モジュールスロットを覆っているファントレイを取り外します。

注意 一度に取り外すファントレイは 1 つだけです。複数のファントレイを一度に取り外すと、取り外した追加のファントレイを交換しない場合、スイッチは 2 分以内にシャットダウンされます。

- a) 各ネジがシャーシから外れるまでファントレイの前面にある4本の非脱落型ネジ（ファントレイ前面の角にあるネジ）を緩めます（次の図の1を参照）。

図8：ファントレイの取り外し



1	4本の非脱落型ネジ（モジュール上部にある2本とモジュール下部にある2本）を外します。	3	ファントレイを引いてシャーシから引き出します。静電気防止用シートにファントレイを置きます。
2	両手を使ってファントレイの2つのハンドルをつかみます。		

ファブリック モジュールの交換

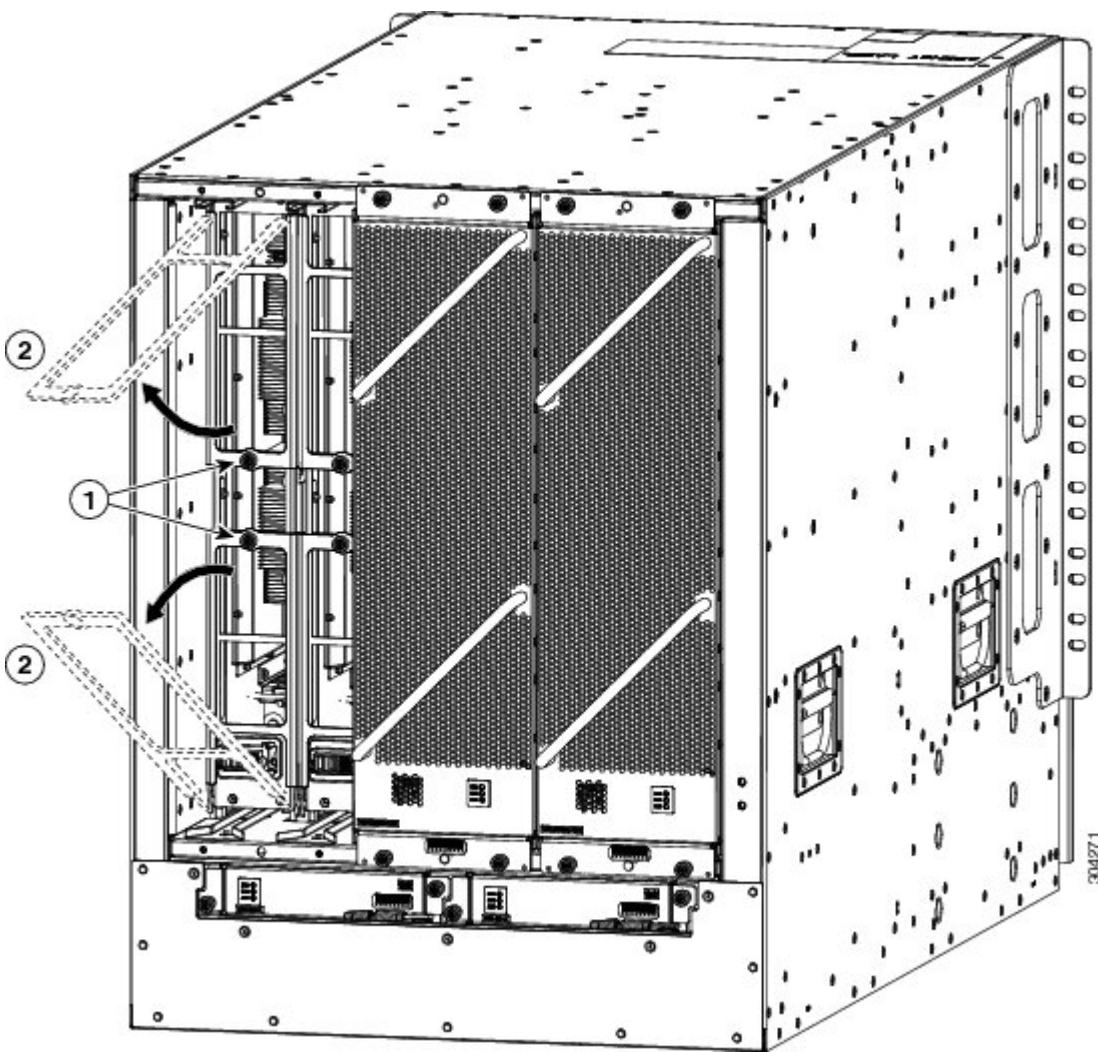
- b) 両手でファントレイ前面の両方のハンドルをつかみ、スロットの2本のレールからファントレイを引き出します。
- c) ファントレイを静電気防止材の上に置くか、静電気防止袋に収納します。

ステップ4 次の手順を実行して、交換するファブリック モジュールを取り外します。

注意 取り外すファブリック モジュールをまだシャットダウンしていない場合は、パケットの損失を防ぐために **poweroff module** コマンドを使用します。

- a) ファブリック モジュールの2つのハンドルで中央にあるネジを外します（次の図の1を参照）。

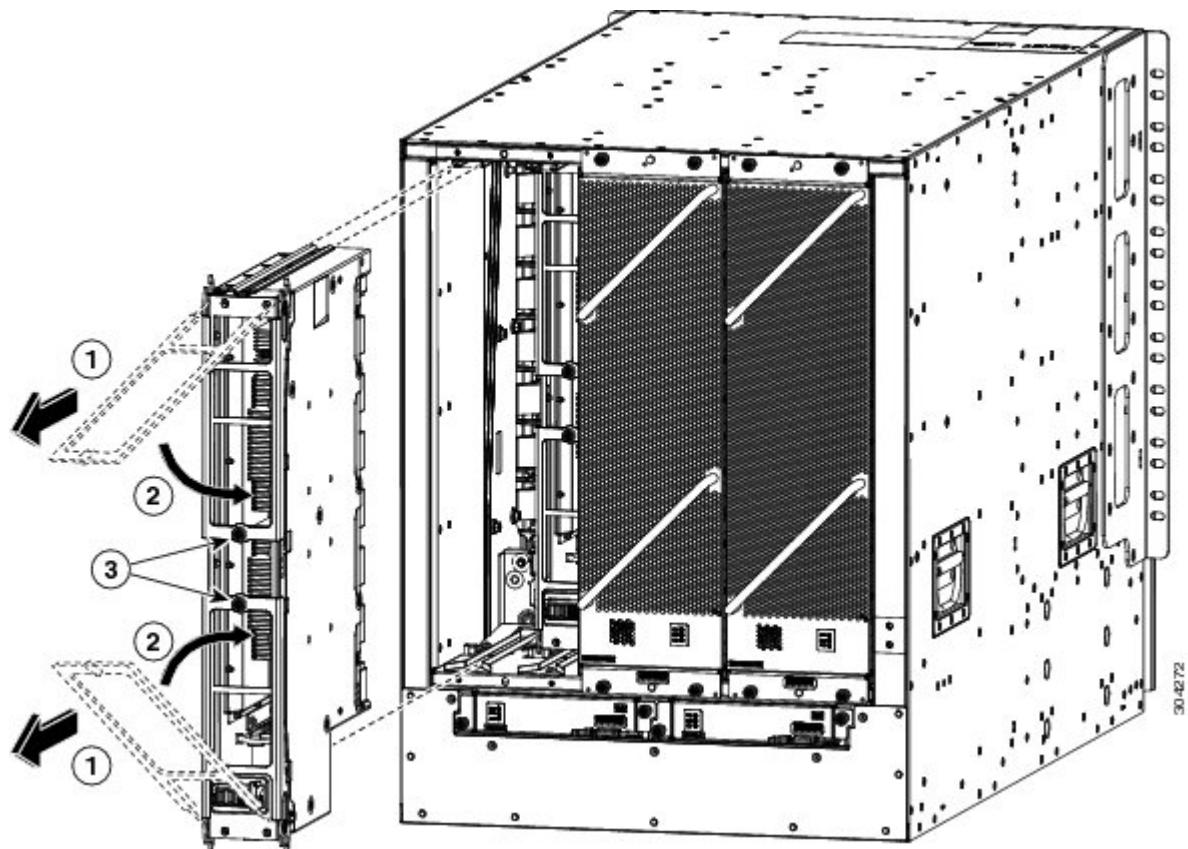
図9: シャーシのスロットからのファブリック モジュールのロック解除



1	2本の非脱落型ネジ（各イジェクタハンドルにあるネジ）を外します。	2	両方のイジェクタハンドルを、ファブリック モジュールの前面から離れるように回転させます。
---	----------------------------------	---	--

- b) 各ハンドルのもう一方の端が、スロットのモジュールを保持しなくなるように、2本のハンドルを少な
くとも 30 度回転します（前の図の 2 を参照）。
- c) 両手で 2 個のハンドルを持ち、スロットからモジュールを数インチ（約 5 cm）引き出します（次の図
を参照）。

図 10：シャーシからのファブリック モジュールの取り外し



1	両方のハンドルを引いてシャーシからファブリック モジュールを途中まで取り外します。	3	2本の非脱落型ネジ（各ハンドルのネジ）でモジュールにネジ留めします。8 インチポンド（0.9 Nm）のトルクで各ネジを締めます。
2	両方のイジェクタハンドルをモジュールの前面側に回転させます。		

- d) カチッと音がして納まるまで両方のハンドルをモジュールの前面にある元の位置に回して戻します。
ハンドルの背面にある非脱落型ネジを使用してモジュールに各ハンドルを固定します。8 インチポンド
(0.9 Nm) のトルクでネジを締めます（前の図の 2 と 3 を参照）。

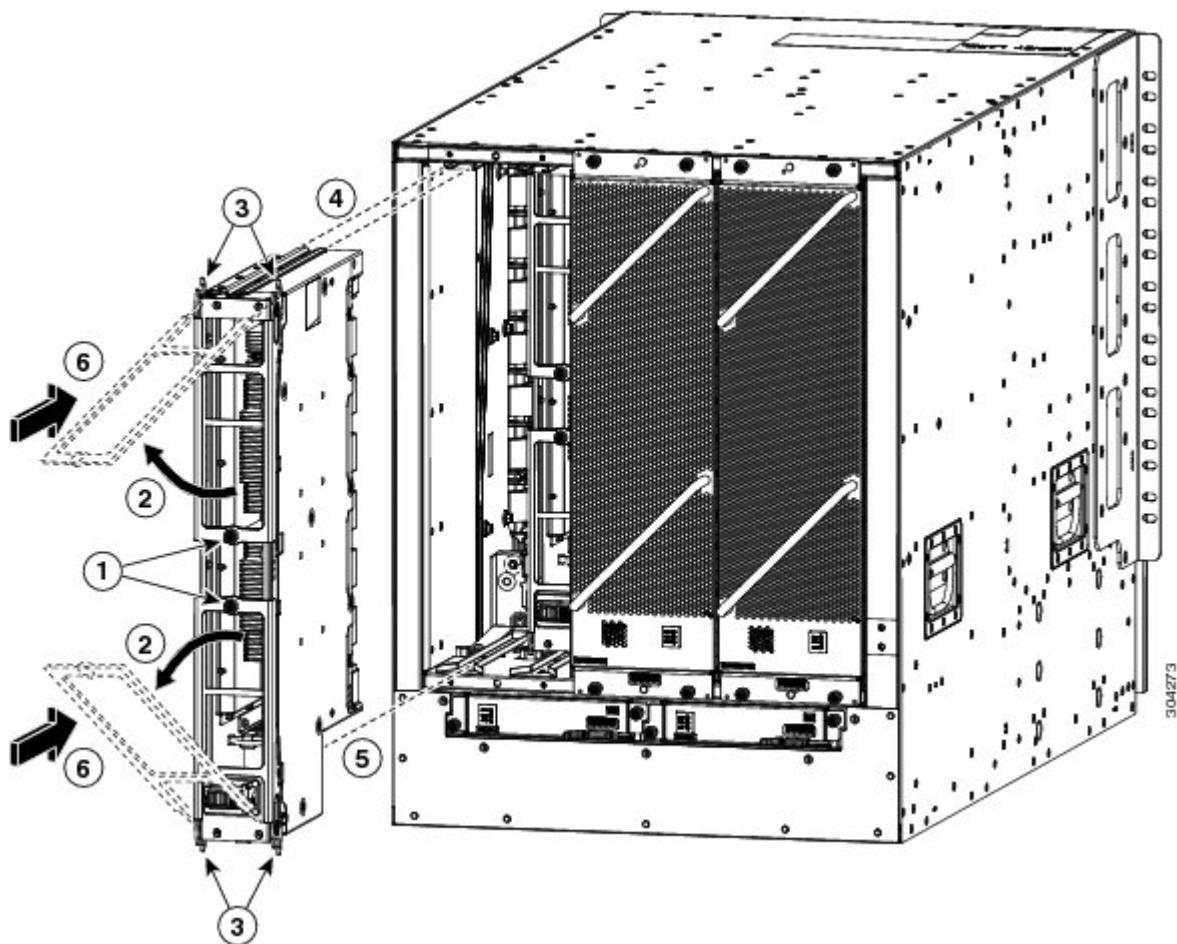
ファブリック モジュールの交換

- e) ファブリック モジュールの下に片方の手を添えて重量を支え、もう一方の手をモジュールの前面に配置し、モジュールをスライドさせてスロットから引き抜きます。
- f) モジュールを 90 度回して、静電気防止用シートに水平に置くか、静電気防止袋に入れます。

ステップ 5 次の手順に従って、新しいファブリック モジュールを取り付けます。

- a) をモジュールの前部に片手を置き、モジュールを 90 度回転して電気コネクタが下側になるようにします。
- b) もう一方の手をモジュールの下に添えてモジュールの重量を支え、背面がシャーシの空きファブリック スロットと合うようにモジュールの位置を調整します。
- c) 2本の非脱落型ネジ（各イジェクタハンドルにあるネジ）を外し、シャーシから遠ざけるようにイジェクタハンドルを回転します（次の図の 1 と 2 を参照）。モジュールをスロットに完全に挿入できるように、シャーシの上下のロック支柱を回転してモジュールに差し込まれていることを確認してください（図の 3 を参照）。

図 11：シャーシへのファブリック モジュールの取り付け



1	2本の非脱落型ネジ（各イジェクタハンドルにあるネジ）を外します。	4	モジュール上部のレールの位置を空きスロット上部のトラックに合わせます。
2	両方のイジェクタハンドルを、モジュールの前面から離れるように回転させます。	5	空きスロット下部のトラックに差し込むことができるようモジュールの底面の位置を合わせます。
3	ロック支柱が完全に回転してモジュールに刺さっていることを確認します	6	モジュールをスライドしてスロットに完全に差し込みます。

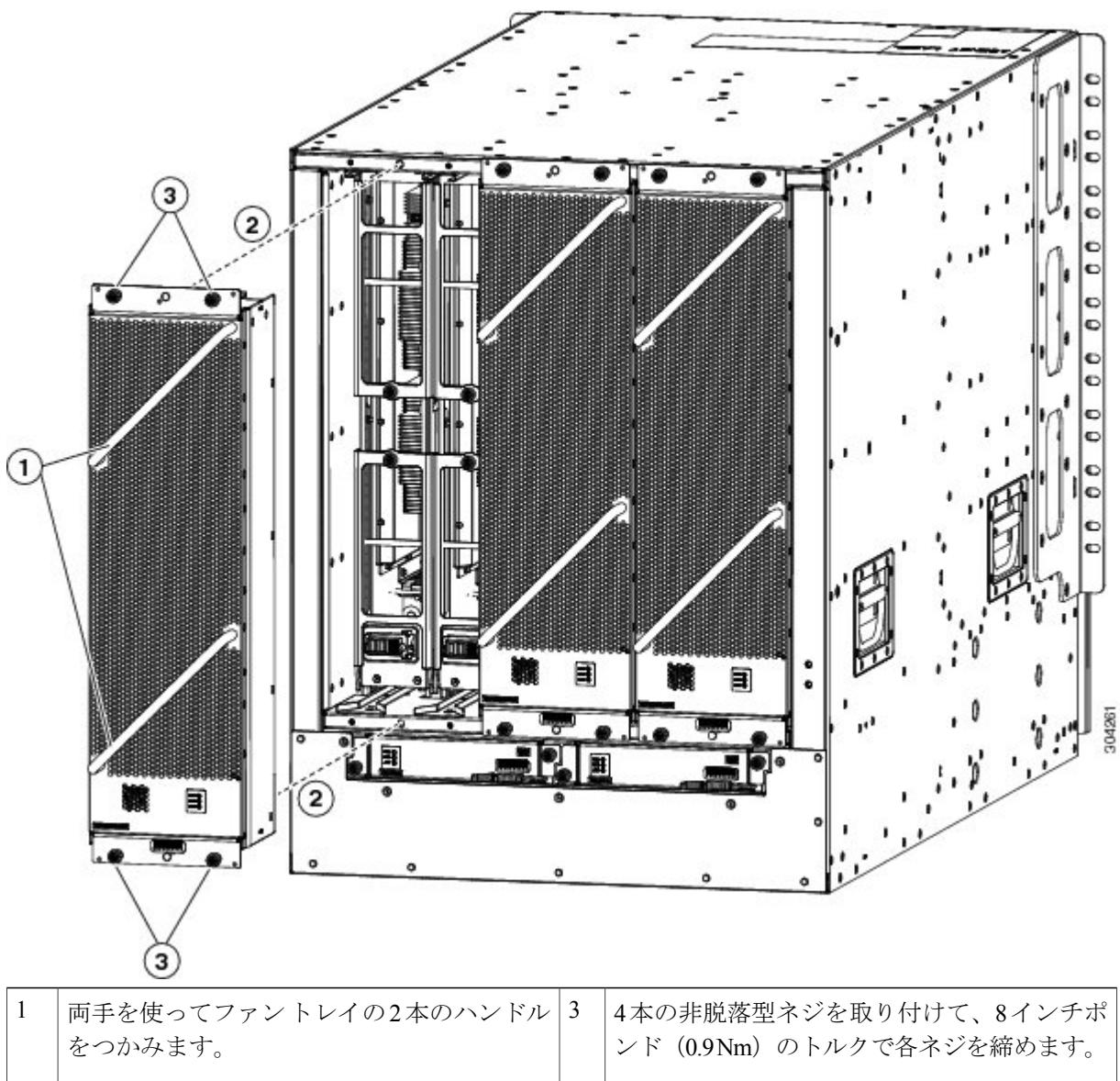
- d) モジュールの上端のガイドレールをスロット上部のトラックに合わせ、モジュール下部のガイドバーがスロットの下部にあるモジュールガイドに入ることを確認します。
- e) モジュールをスライドしてスロットに完全に差し込みます。
- f) 両方のイジェクタ レバーをシャーシの前面に回転し、モジュールがスロットの上下にロックされていることを確認します。
- g) 2つの各レバーにある非脱落型ネジを締めて、各レバーをモジュールの適切な位置にロックします。8 インチポンド (0.9 Nm) のトルクでネジを締めます。
- h) **no poweroff module slot_number** を使用してファブリック モジュールに電源を投入します。21 ~ 26 のスロット番号を使用します。
 (注) 取り外す前に **poweroff module** コマンドを使用して元のファブリック モジュールをシャットダウンしなかった場合は、**no poweroff module** コマンドを使用しないでください (AC 電源およびシャーシに接続するとすぐにモジュールの電源投入が開始されます)。

ステップ6 ファントレイを取り付け直す手順は、次のとおりです。

ファブリック モジュールの交換

- a) 両手を使用してシャーシに取り付けるファントレイの前面にある2本のハンドルを保持します（次の図を参照）。

図 12：シャーシへのファントレイの取り付け



2	空きファントレイスロットにファントレイの背面を合わせます。ファントレイの上下のピンはシャーシの穴と揃っている必要があります。ファントレイ上部の2組のレールは空きスロットにある2組のトラックと揃っている必要があります。ファントレイをスライドしてスロットに完全に差し込みます。	
---	--	--

- b) ファントレイの背面（電気コネクタが付いた側面）をシャーシのファントレイスロットの空きに位置合わせします。
- c) ファントレイの上部にある2個のガイドをスロット上部にある2組の調整レールと位置合わせします。
- d) ファントレイの前面がシャーシに接触するまで、ファントレイをスロットに完全に押し込みます。ファントレイ前面にある4本の非脱落型ネジが、シャーシにある4個のネジ穴に合っていることを確認します。
- e) 4本の非脱落型ネジを締めてファントレイをシャーシに固定します。8インチポンド（0.9 Nm）のトルクでネジを締めます。
- f) ファントレイのステータス（STS）LED が点灯し、グリーンになることを確認します。ファントレイには、その後ろに取り付けられているすべてのファブリックモジュールのステータスも表示されます（FAB LED を参照）。

3 kW AC 電源モジュールの取り付け

取り付ける3kW電源モジュールの数は、スイッチの所要電力と使用する電源モードに応じて異なります。スイッチの所要電力を判別するには、「[電力要件](#)」の項を参照してください。

はじめる前に

- AC電源は、電源ケーブルの届く範囲に設置する必要があります。
- AC電源はスイッチで必要とする電力仕様を満たす必要があります。

ステップ1 新しい電源モジュールのパッケージを開き、損傷していないことを確認します。
モジュールが損傷している場合は、Technical Assistance Center (TAC) に報告してください。

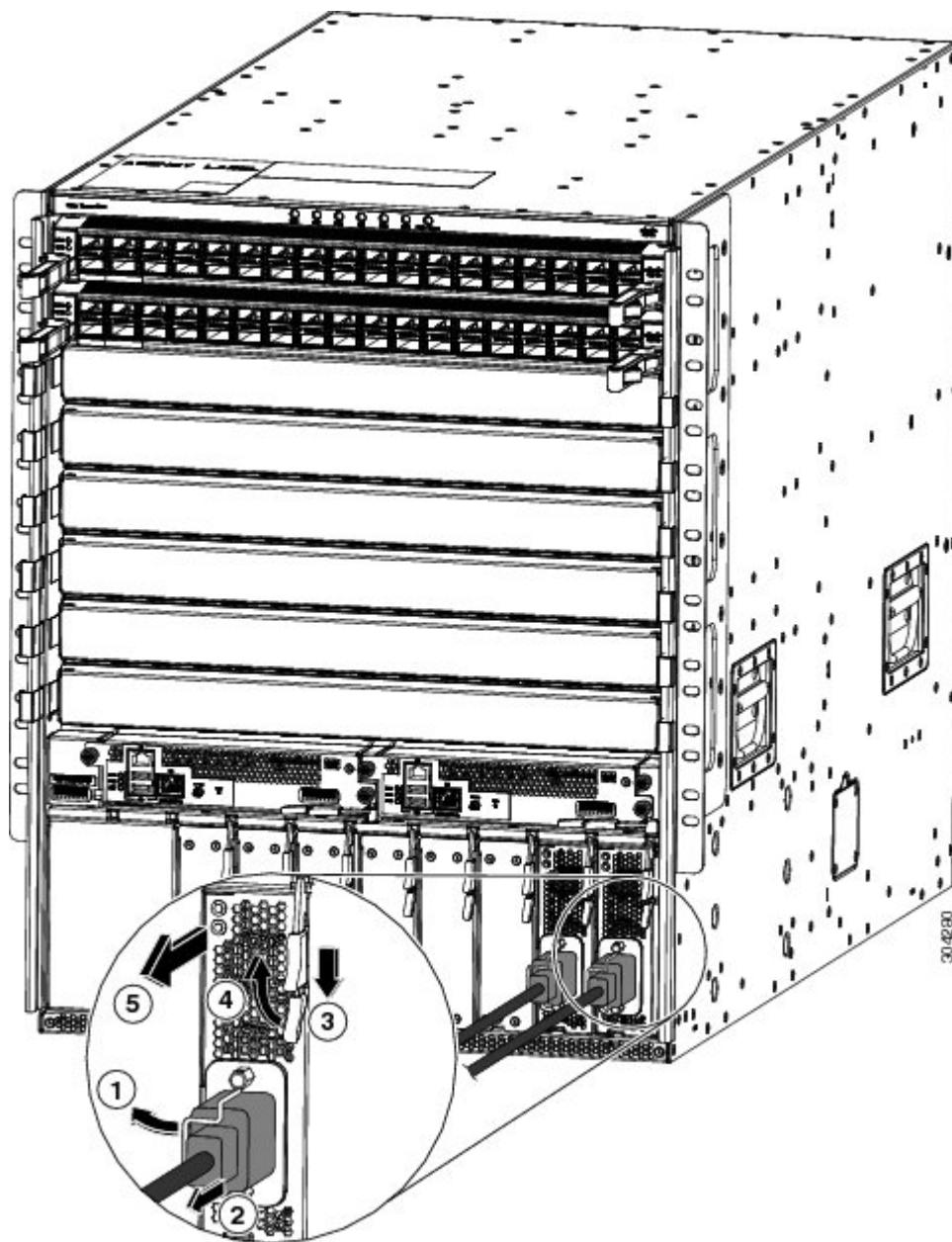
ステップ2 空のスロットにモジュールを取り付ける場合は、非脱落型ネジを緩め、スロットから抜き出して、そのスロットにすでにあるブランク フィラープレートを取り外します。ステップ4に進みます。

ステップ3 シャーシにある電源モジュールを交換する場合は、次の手順に従って、シャーシから既存のモジュールを取り外します。

- a) 電源ケーブルを電源モジュールから外し、Output LED および Input LED が消灯していることを確認します。
- b) イジェクタ レバーの中央をレバーの端に押し下げてスライドし、もう一方の端がシャーシから外れるようにレバーを上へ回します（次の図を参照）。

電源モジュールがシャーシからロック解除され、わずかに引き出されます。

図 13: シャーシからの電源モジュールの取り外し



- | | | | |
|---|----------------------------------|---|--------------------------------|
| 1 | ケーブル固定クリップを回転して電源ケーブルのプラグから外します。 | 4 | イジェクタレバーを、モジュールから離れるように回転させます。 |
|---|----------------------------------|---|--------------------------------|

2	コンセントから電源ケーブルのプラグを引き抜きます。	5	イジェクタ レバーを引いて電源モジュールをスライドし、シャーシから部分的に（2 インチ（5 cm））引き出します。電源モジュールの前面を持ち、シャーシから完全に引き出します。
3	イジェクタ レバーの中央にあるハンドルをレバーの端の方にスライドして保持します。		

- c) レバーを引いて電源モジュールをスロットから約 2 インチ（5 cm）引き出します。
- d) 電源モジュールの前面を片手でつかみ、もう一方の手を電源モジュールの下に添えて重量を支えます。
- e) モジュールをスロットから引き抜き、静電気防止用シートの上に置くか、静電気防止袋に入れます。

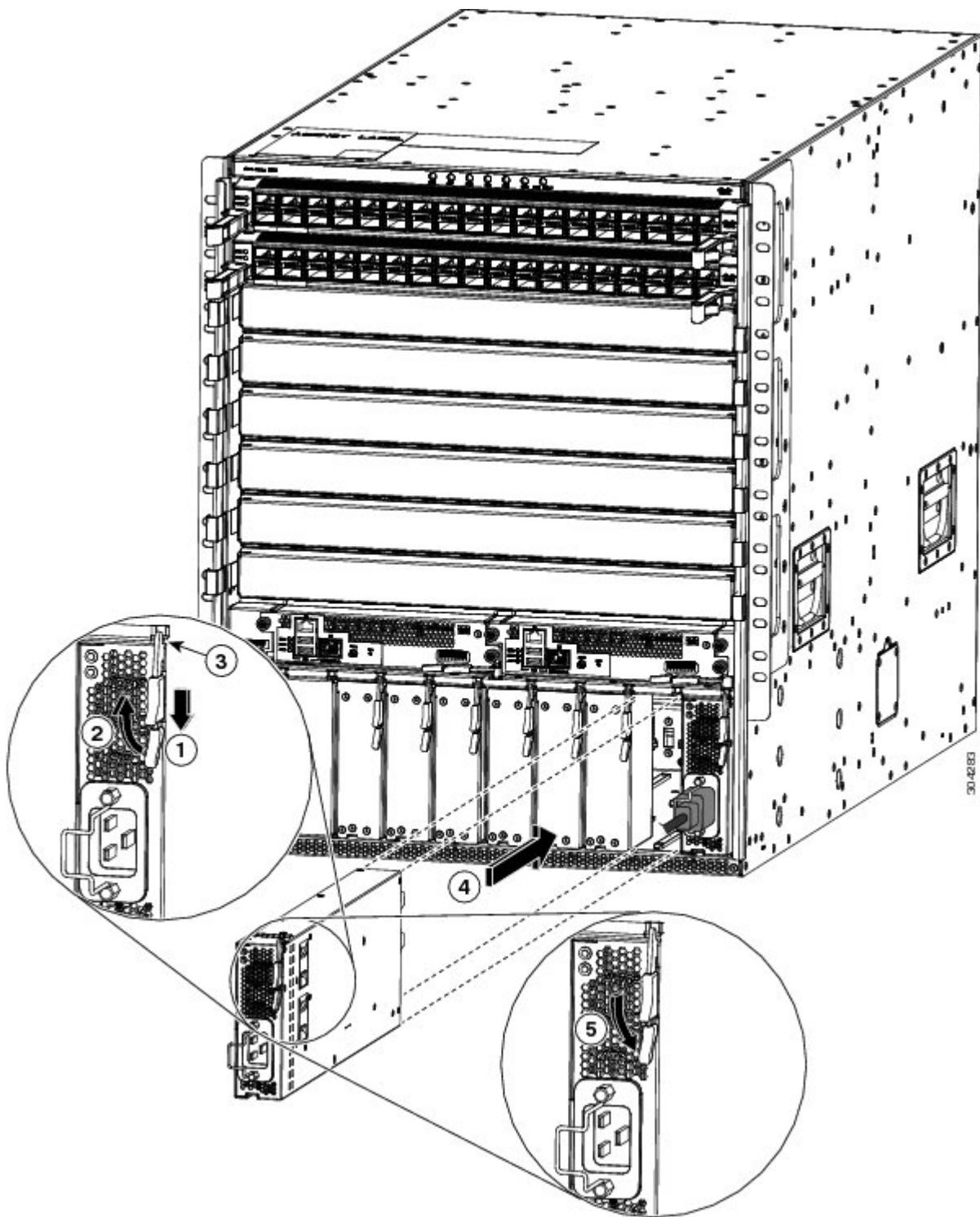
ステップ 4 新しい電源モジュールを取り付けるには、次の手順に従います。

- a) 電源モジュールが AC 電源に接続されていないことを確認します。電源に接続されている場合は、電源ケーブルを電源モジュールから取り外し、次のステップを実行する前に、少なくとも 5 秒間待ってください。
- b) 片手でモジュールの前面をつかみ、もう片方の手を下に添えてモジュールの重量を支えます。
- c) 電源コンセントが前面下部になり、電源モジュールの背面が空き電源モジュール スロットに差し込まれるように、電源モジュールを 90 度回転します。
- d) 電源モジュールの上部にあるガイドブラケットを電源モジュール スロットの上部にあるトラックに押し込みます。電源モジュールをスライドしてスロットに完全に差し込みます。
電源モジュールの前面はシャーシから約 0.25 インチ（0.6 cm）突き出します。

- e) 電源モジュールのイジェクタハンドルの中央にあるハンドルを約 0.25 インチ (0.6 cm) 押し下げてスライドし、電源モジュールをシャーシから完全に押し出しながら、電源モジュールの前面から遠ざかるようにレバーを回転します（次の図を参照）。

図 14: シャーシへの電源モジュールの取り付け

3 kW AC 電源モジュールの取り付け



1	イジェクタ レバーの中央にあるハンドルをレバーの端の方にスライドして保持します。	4	電源モジュールの後端をスロットに完全に差し込み、電源モジュールの前面側にイジェクタ レバーを押してスロットにロックします。
2	イジェクタ レバーを、モジュールから離れるように回転させます。	5	レバーを電源モジュールの前面に回転し、引き出せるかどうか試すことにより、電源モジュールがスロットに固定されていることを確認します。
3	ロックノブが電源モジュールに完全にねじ込まれておらず、電源モジュールがスライドしてシャーシスロットに完全に挿入されるのを妨げないことを確認します。		

- f) イジェクタ レバーを電源モジュールの前面側へ回転し、レバーの反対側の端がシャーシにロックされていることを確認します。
レバーを電源モジュールの前面側に完全に回転するとカチッという音がします。電源モジュールが完全にスロットに挿入されており（電源モジュールの前面がシャーシの面と平坦）、しっかりと設置されていることを確認します。
- g) 電源ケーブルを電源モジュールの電源コンセントに接続し、電源ケーブルホルダーをケーブルプラグ上に回転します。
- h) 電源ケーブルのもう一方の端が AC 電源に接続されていることを確認します。
- i) Input LED および Output LED が点灯し、最終的に緑色になること確認します。

